

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)  
**【単独・連携事業】**

市町名	益子町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	益子町地域通貨検討事業	総事業費	686,240	686,240	686,240	686,240	686,240	3,431,200
		うち市町支出額	686,240	686,240	686,240	686,240	686,240	3,431,200
		うち県交付金	318,620	318,620	318,620			955,860
2		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	686,240	686,240	686,240	686,240	686,240	3,431,200
		うち市町支出額	686,240	686,240	686,240	686,240	686,240	3,431,200
		うち県交付金	318,620	318,620	318,620	0	0	955,860

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)  
【単独事業】

市町名	益子町
事業名	益子町地域通貨検討事業
事業主体の名称	益子町地域通貨検討委員会
代表者の名称	会長 塚本裕昭
事業主体の所在	益子町益子2030番地 益子町観光商工課内
事業主体の概要	益子町の「地域経済活性化」「地域活動・ボランティア活性化」「コミュニティ活性化」等に寄与する「益子町地域通貨」の本運用に向け、関係機関と協力し、委員会委員の意見を聴取し、試験運用に反映させることを目的とする。 ・設置：平成26年6月27日・構成委員：益子町商工会、社会福祉協議会、道の駅ましこ関係、子育て支援指導者、環境ボランティア団体、ほか益子町役場関係課職員
当該事業に係る地域の現状と課題	近年、町の政策等により、官民協働や市民活動が打ち出されているが、現状として、ボランティア活動など法定通貨では評価されにくい。また、町内外に大型店舗が進出し、町内の小売店の売り上げは落ちる一方である。特に、東日本大震災後減少していた観光客数は、陶器市をはじめとするイベント等の開催により観光客数は徐々に持ち直しつつあるものの、商工業者は非常に厳しい環境から抜け出せない状況である。 このため、いかにして、地域経済、地域・ボランティア活動、コミュニティの活性化を図るかが課題である。
事業目的	「地域経済活性化」「地域活動・ボランティア活性化」「コミュニティ活性化」等を図る。
事業概要	【第1期試験運用(H26.10-H27.9末)】 ①通貨の名称・単位・デザイン等の決定・・・H26.9月までに名称・単位・デザインが決定した。 ②発行先の選定、利用店舗の募集・・・H26.8月に商工会において説明会を開催し利用店舗の募集をした。(78店舗加盟) ③地域通貨の発行・・・H26.10月からさまざまなボランティア活動や、資源物回収を実施している自治会等への配布。 ④町民への周知・・・H26.10月から広報紙への掲載やチラシの配布をしたほか、地域通貨体験会を開催した。 【第2期試験運用(H27.10-H29.3末)】 ①～④の取組を継続 H28年10月には、18歳未満の子を持つ世帯に対し、子ども1人あたり1万円分の地域通貨を配布し、子育て支援事業として実施し、商店等での利用のほか、ベビーシッター等への謝礼等にも使用できるようにする。(28年度は子育て応援手当として3,900万円分の地域通貨を配布し、地域経済活性化を強化する。) ⑤個人や商店間での流通の促進のための掲示板の設置・・・地域通貨取扱店のほり旗作成・配布予定。 ⑥地域通貨による納税、地域活性化ファンド等、新たな活用方法についての検討 ※検討委員会では、地域通貨事業全体のうち、通貨概要の検討・決定、通貨の印刷・発行、PR等を通じた利用促進等の業務を担当し、通貨の換金業務については町商工会が担当することで実施する。 〔H29.4本格的運用〕 H29.4月以降は今までのボランティア活動者に対する地域通貨配布のほか、子育て応援手当についても32年度まで地域通貨で配布する予定である。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	(基本目標) 幸せを感じる暮らしをつくる 「幸せな暮らしとを感じる人」の割合：H26年度1%→H31年度78%、H32年度80% 幸せを感じる暮らしをつくる 人口の社会動態：H26年度△24人→H31年度±0人 社会的に自立した人を育てる 「地域・社会活動をする人」の割合：H26年度56.4%→H31年度64%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位：円)

事業内容	28年度	29年度	30年度	支援期間の事業費計	
				支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①名称等の決定 ②発行先の選定、利用店舗の募集 ③地域通貨の発行 ④町民への周知 ⑤流通促進の仕組み構築 ⑥新たな活用方法についての検討	①民間循環の促進 ②利用店舗の拡大 ③地域通貨の発行 ④町民への周知 ⑤新たな活用方法についての検討	①民間循環の促進 ②利用店舗の拡大 ③地域通貨の発行 ④町民への周知 ⑤新たな活用方法についての検討		①民間循環の促進 ②利用店舗の拡大 ③地域通貨の発行 ④町民への周知 ⑤新たな活用方法についての検討
事業費	686,240	686,240	686,240	2,058,720	686,240
市町支出金(ソフト事業分)	686,240	686,240	686,240	2,058,720	686,240
うち県交付金	318,620	318,620	318,620	955,860	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	産業建設部観光商工課商工係
担当者名	櫻井紀子
電話	0285-72-8845
FAX	0285-70-1180
E-mail	kankou@town.mashiko.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	益子町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	益子町地域通貨検討事業	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町交付金	686,240	
計	686,240	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
事業費	686,240	686,240	318,620	0	
報酬	14,000	14,000		0	益子町地域通貨検討委員会委員報酬
報償費	35,000	35,000		0	通貨体験会用 配布通貨
消耗品費	30,000	30,000	15,000	0	のし袋など
印刷製本費	321,440	321,440	160,720	0	通貨印刷費、パンフレット印刷費
委託料	285,800	285,800	142,900	0	Web管理委託料、換金事務委託料
計	686,240	686,240	318,620	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合